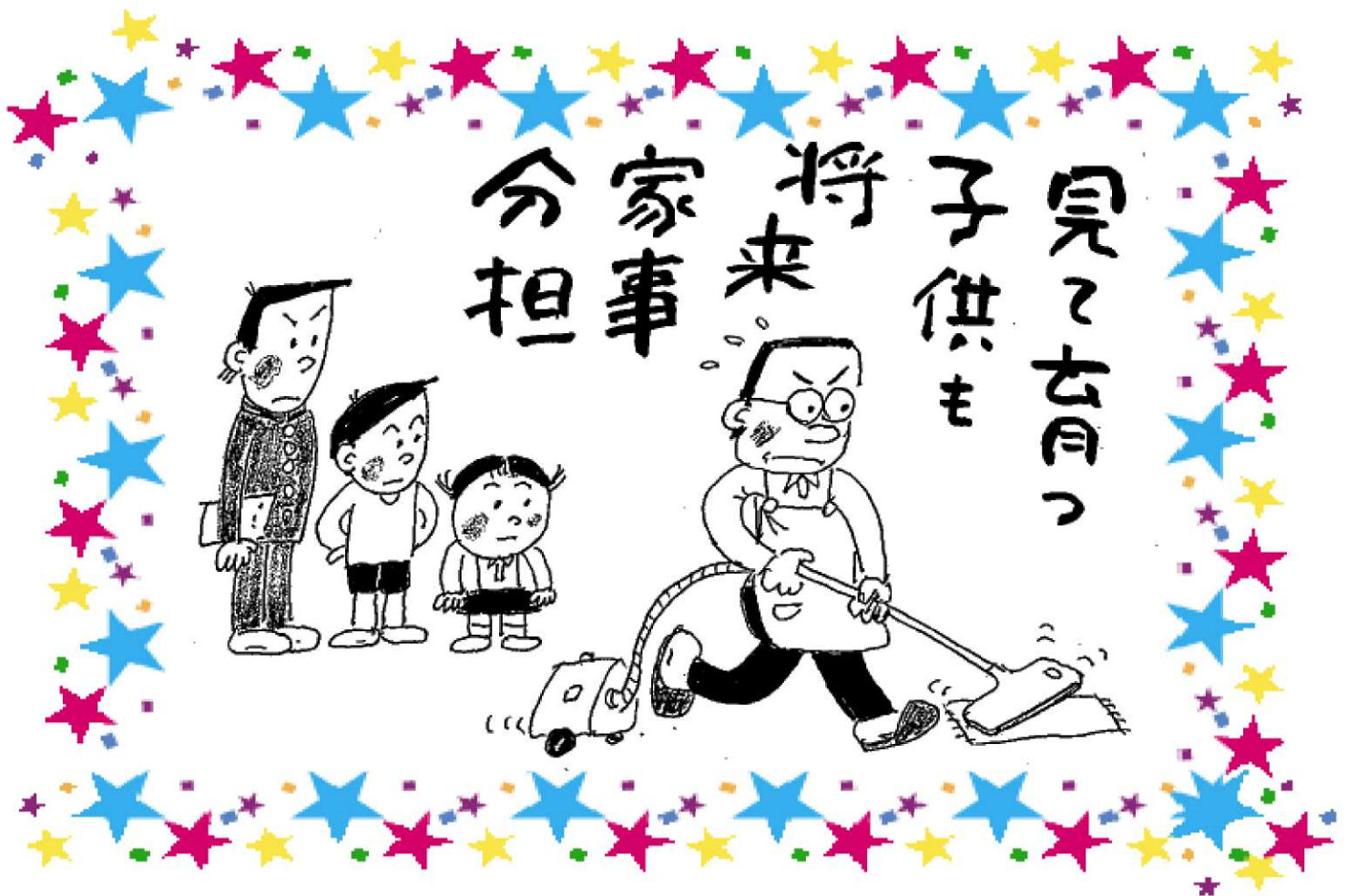


第8回

男女共同参画 川柳優秀作品集



キラッ☆とよた賞 小沢 竹調さんの作品 (絵・川柳)

発行:キラッ☆とよた(とよた男女共同参画センター)

男女共同参画川柳優秀作品集発刊にあたって

男女共同参画社会は女性、男性という区別なく、一人の人間として生き生きとした生活を送ることができ、共に相手のことを尊重し、助け合っていく社会のことです。この社会の実現は、国においても少子高齢化を乗り切るための最重要課題として位置づけられています。

「キラッ☆とよた（とよた男女共同参画センター）」では、この男女共同参画社会実現を目指し、さまざまな事業に取り組んでいます。

その中のひとつであるこの男女共同参画川柳募集は、身近な生活の中にあるジェンダーや男女共同参画について考えていただきたいという思いを込めて毎年実施しています。第8回目となる今年は、826人、1,294点の作品をご応募いただきました。中学生の皆さんからの応募は914点で、中には全校生徒で取り組んでいた学校もあり大変うれしく思います。また、今回は県外からもたくさんのご応募をいただき、全国的に男女共同参画川柳が浸透していることをありがたく感じています。

作品集には、全ての作品を載せることができなかつたため、優秀作品集とさせていただきます。

この男女共同参画川柳優秀作品集が、今後ますます多くの皆さまの目に触れることで、女性も男性も、共に支えながら生き生きと暮らすことのできる男女共同参画社会の実現に近づくことができればと思います。

キラッ☆とよた（とよた男女共同参画センター）

目次

● 優秀賞	1
● 入選	3
● 審査員講評	6
● 佳作	8
● 一般の作品	13
● 中学生の作品	13

※ 表紙の作品は、豊田市の小沢竹朗さんの応募作品です。

※ この作品集に記載されている内容について、無断転写・転用はご遠慮ください。

優 秀

豊田市長賞

保育士の 夢を胸はり 語る兄

足助中三年

河合 朋美

(講評)

「保育」は“女性の仕事”とされている人はいませんか？豊田市にはステキな男性保育士が一人います。職業も性別で選ぶのではなく、自分の個性を生かして選びたいですね。

豊田市議会議長賞

先入親 捨てて育てる 男女親

佐々木 恭司

(講評)

「男らしく」「女らしく」ではなく、誰もが自分らしく暮らせる社会を実現するためには、「先入観」にとらわれない、新たな男女観を持つことが大切ですね。

豊田市教育委員会賞

母宇宙 地上で見送る 父娘

上郷中二年

宮崎 寛基

(講評)

今年話題になった、まさにタイムリーな句ですね。宇宙飛行士の山崎直子さんとその家族の生き方に共感した人もたくさんいたことと思います。専業主夫の方の励みにもなりますね。

優秀

キラッ☆とよた賞

イケメンじゃ
ないけどイクメン
自慢です
黒田 美貴

(講評) 「育児をしない男性をパパと呼ばない」といったフレーズが流行ったのが数年前でしたね。今では「イクメン」が活躍する時代になりました。パパたちには胸を張って「イクメン」を満喫してほしいものです。

優秀

キラッ☆とよた賞

見て育つ
子供も将来
家事分担
小沢 竹朗

(講評) 平成一九年度の意識調査によると、家庭における大人の役割分担は子どもの役割分担に影響すると思われる。次世代の男女共同参画を推進するためにも、子どもたちの手本となる大人でいたいですね。

入選

ベストカップル賞

妻食し「美味しい旨い」で 上手くなり

料理する 夫の横顔 シェフに見え



真野 進一

真野 良子

入選

妻の夢 夫の援助で 宇宙(そら)を 舞う

梅村 章子

ミス ミセス どちららも女性よ 分けないで

浦 智恵美

町内会 進んでいく父 人気者

大伊 茜

主婦あれど 主夫はまだない 職業欄

大槻 けい

入 選

僕掃除 兄は洗濯 父炊事

門脇 かずお

婚活で 家事できますすと 草食系

北野 秀孝

キヤラ弁を 作ってくれる パパが好き

北原 和彦

エプロンも スーツも似合う うちのパパ

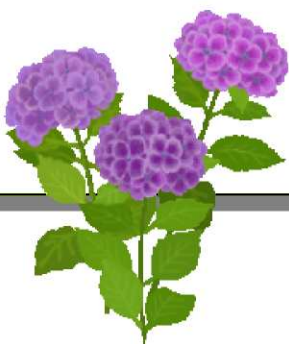
熊谷 茉祐

家庭科部 男子の手つき なれている

杉浦 つかさ

いかんぜよ 家事も育児も 嫁まかせ

田岡 修二



入 選

ご主人は？ 私の主人は 私です！

長島 由利子

家事仕事 夫婦で仕分け エコ家庭

日比野 厚子

僕の母 シングルマザーで 奮闘中

深津 暉人

共稼ぎ ならば共家事 共育見

松永 智文

役割は 協力すれば 変わるもの

矢野 堅也

婚活で モテル男は 特技「家事」

脇本 啓子





城西国際大学 教授 石田 路子

今年度の『男女共同参画川柳』は、宇宙飛行士山崎直子さんのニュースや、育児に励む男性たち「イクメン」、結婚を目指して活動する「婚活」、優しい男子の代名詞となった「草食系」など、いまどきの言葉が満載でした。NHK大河ドラマ「龍馬伝」の影響でしょうか土佐弁もありました。それぞれの作品が世相を反映し、今どきの男性と女性のかかわりやあり方を、あらためて再確認することになりました。市長賞「保育士の 夢を胸はり 語る兄」は、中学生の河合朋美さんの作品です。かつては代表的な女性の職業だった「保育士」。しかし、一九九九年男女雇用機会均等法の改正と児童福祉法施行令の施行によって「保育士」という資格名が誕生しました。現在では、男性の保育士希望者も増えていきます。ちなみに、私が勤務する城西国際大学福祉総合学部では、保育士資格が取得できる子ども福祉コースの学生のうち約6割弱が男子学生です。入選作品に「婚活で モテル男は 特技『家事』」がありました。これに『育児』が入れば無敵かもしれませんね。

市議会議長賞は、佐々木恭司さんの「先入観 捨てて育てる 男女観」。新しい男女観の創造、それは「先入観のない」自由な発想から生まれ、一人ひとりが大切にされる尊敬の念から始まるのではないのでしょうか。

教育長賞「母宇宙 地上で見送る 父娘」も中学生の宮崎寛基さんの作品。入選作にも「妻の夢 夫の援助で 宇宙(そら)を舞う」がありました。宇宙飛行士山崎直子さんとその家族の生き方に共鳴した人が多かったということでしょうか。直子さんの夫である山崎大地さんが、その著書の中で仕事を辞めて主夫になる決意を固めるまでの葛藤を語っています。今回の投稿作品にも数多く「主夫」が登場していますが、そのうち雑誌『主夫の友』が発刊される日があるかもしれませんね。

このほかにも優れた作品が多数寄せられています。キラ☆とよた賞「見て育つ 子供も将来 家事分担」。子どもは親の背中を見て育つといわれます。親の身としては耳の痛いときもあるのですが、男女共同参画は、もともと身近で日常生活の中から育まれていくものです。入選作の「共稼ぎ ならば共家事 共育児」が基本姿勢でしょうか。

同じく入選作「僕掃除 兄は洗濯 父炊事」に映し出される家族像、こんな夫と息子たちに囲まれていれば、女性のライフスタイルも変わりそうです。ひよっとして、夫や男の子向けの家庭教育の成果なのかもしれません。そして、入選作「僕の母 シングルマザーで 奮闘中」は中学生の作品。シングルマザーで頑張る母を見つめる息子の心やさしいまなざしに、ちょっと感激してしまいました。

男女共同参画川柳も、数を重ねるごとに、作品のグレードが上がってきたように思います。川柳をひとひねりする際に、夫婦や家族、地域社会や世の中全体の男性と女性の関係について、改めて考えたり、話し合ったりすることになれば嬉しいですね。今年度、投稿してくださった方々にお礼申し上げますとともに、これからも、より多くの皆様から傑作・力作が届くことを期待しています。

今年も一三〇〇首近い川柳が寄せられ、関心の高さがうかがえました。特に、中学生から多くの川柳が出品され、キラッと輝く作品が見られ、指導の先生方の熱意が感じられました。

また、流行語や世相をうまく盛り込んだ「イクメン」「草食系男子」「婚活」や宇宙に行った山崎直子さんに関する作品も種々よせられました。

豊田市長賞の「保育士の 夢を胸はり 語る兄」は、中学生の作品であり、男性の保育士が少数ながら増えつつある時代を反映し、性別役割分担意識の変革を肩肘張らず象徴した上手な句です。

豊田市議会議長賞の、「先入観 捨てて育てる 男女観」は、「その通り」と思わせてくれる作品であり、新たな男女観の構築に期待したいという思いを表現してくれています。

豊田市教育委員会賞は、「母宇宙 地上で見送る 父娘」という中学生の作品で、今年のニュースを盛り込んで女性の夢・仕事とそれを支える家族の絆を思い出させる句です。

キラツ☆とよた賞は、「イケメンじゃ ないけどイクメン 自慢です」と「見て育つ 子供も将来 家事分担」の2作品で、前者は、流行語を織り込んだ作品、後者は、「子は親の背中を見て育つ」を男女参画川柳風にアレンジした作品となっています。

ベストカップル賞の、「妻食し 『美味い旨い』で 上手くなり」と「料理する 夫の横顔 シェフに見え」は、夫が料理をするようになり、妻がおいしいと言うことできます腕を上げ円満な熟年カップルが目に見え、ほほえましい作品となっています。

以上が各賞受賞作品ですが、入選作品や佳作にも楽しい句が多く見られました。今後も世相やニュースに注意を払いつつ、男女共同参画に向けた作品が作られていくことを期待します。



佳作

(氏名五十音順)

一般の作品



主夫の凝り 野菜も自前 オリジナル 伊與田 里子

バーベキュー 皆で分担 だから好き 安藤 なみ 話し合う 育児休暇の 過ごし方 上野 天井

日曜日 ベビーカー押す パバが増え 伊井 松美 下校後の 僕のおしごと 洗濯仕分け 梅田 ナナ子

ママとパバ 二人三脚 円満賞 伊佐治 五郎 果命な 「主夫」の料理に はしゃぐ妻 大橋 哲夫

ジジとババ ミルク飲ませる 子を支援 石塚 秀夫 子育ての 思いの違い 認め合い 小木曾 健治

パバの背を 見て育つべく 家事上手 石原 ゆみ子 婿さんの 作る料理で 長寿する 小木曾 祐子

逢いたかった 50年前に イク(育)メンに 伊藤 文江 家事育児 夫婦で醍醐味 味わって 奥泉 佳代子

比べない 向うのは自分の 姿勢だけ

奥山 真理

おいしいね なぜこの一言が 出なかった

岸 保宏

エプロンが 似合いますよと 子がほめる

小沢 竹朗

日曜日 ママに代わって パパカレー

北原 和彦

パパ運転 若葉マークの 乳母車

梶 政幸

当番表 パパは奇数日 子の迎え

木本 英男

ほめる程 腕を上げてく マイダーリン

加藤 雪子

保護者欄 母の名前を 父が書く

國忠 敬子

てきばきと 家事を済ませば 嫌な顔

神谷 庄平

横並ぶ 夫婦茶碗 肩並ぶ

黒澤 大樹

二人して 育てる子供 明日担う

亀井 千代蔵

コーヒーを 入れると家内 起きてくる

小泉 親種

オイと妻 呼んでた自分 大反省

岸 保宏

妻よりも 似合うエプロン 誇らしく

古賀 由美子

男女ども ほこり積もれば 見えにくい

後藤 順

パパ作る うわばき袋 芸術品

高木 さとみ

家事育児 できる男は 味があり

小林 功

婦人部で 男性役員 活躍中

鷹見 千代子

洗濯を 父は特技の ひとつとし

小林 ひろみ

仕事だけ デキル男に 魅力なし

高山 雅恵

パパだから 特技は育児 有りがとう

小松 りん

育児パパ メンズトイレで オムツ換え

竹田 美知子

参画が 二人の仲を 強くする

小柳 敏朗

夫婦して 家事の分担 くじ引きに

武山 明彦

認めるも 認められるも いい気持ち

佐々木 恭司

役割と いう文字がない ウチの辞書

田崎 信

参画で 見付けた特技 認め合い

鈴木 文子

当番よ 貴方が料理 迷(めい)コック

立花 順子

ぼくの夢 育児雑誌の 読者モデル

橘 俊行

イクメンで。パパのことだネ 照れないで

成田 信行

将来は 父さんみたいな 主夫になる

田原 智恵子

婚活の マニフェストにも 主婦折半

西田 洋明

親介護 2人で共に 孝行を

千原 昭子

育児には 自分も育つ 魔法あり

西田 洋明

定年です 家族に感謝は 参画で

塚田 嘉之

お任せと 炊事洗濯 家事親父

野崎 則彦

育。パパの おかげで近所 近くなり

豊田 幸代

定年後 夫婦同権 家事仕分け

萩原 繁

孫の塾 送りは祖母で 迎え祖父

豊田 守男

我が家では 炊事洗濯 家事おやじ

長谷川 順一

家計簿も 上手に管理 我が夫

中本 求

ネクタイを ゆるめエプロン しめる父

長谷川 知子

パパ自慢 家庭菜園 食費浮く

日比野 真司

「なんだから」 勝手な都合で 言うんだから

村松 麗子

休暇終え 出社しても 赤ちゃん語

平山 智明

パママが 揃うと赤ちゃん 泣き止んで

本木 和彦

パパが行く おやすみとって 参観日

平山 由佳子

老夫婦 二人歩ける 今が旬

森下 彰子

見て育つ 父から息子へ 家事の技

藤田 晴美

停年で 妻から主夫の 辞令出る

森山 幸柁

協働で 妻が宇宙へ 行く時代

真野 進一

有難う いつも言い合う 父母ステキ

柳本 昭子

五連休 私は畑 妻ゴロ寝

水野 健三

ついでだと 祖母の入れ歯も 磨く祖父

柳本 昭子

菜園は 父が地産で 母地食

水野 康二

ごつい手で 煮物のうまい 主夫になる

柳谷 益弘

中学生の作品

父母男女 いいえ書きたい 母父女男

山本 由美子

父一人正座で ふくをたたみます

今村 圭吾

主夫五年 外ではちよつと 亭主面

横井 永楽

子がよごし 父がそうじし 母怒る

岩田 静香

主夫のパパ エフロン掛けも 板に付き

吉広 叶

母は言う だんなの料理は 世界一

内田 翔太

子を寝かす 優しいパパの 子守唄

吉広 叶

男の子 夢中になるのは ダイエット

宇野 友将



お父さん 気づけば家事に はまってる

大久保 慈花

お父さん 料理で家族のにんきもの

天野 脩平

ヘルプミー そうじにとまどう お父さん

太田 隆盛

血洗い パパが割つても ママ笑顔

伊藤 史峻

未来では ていしゅ関白死語になる？

岡本 佳奈

妹の しょうらいの夢は ウルトラマン

加藤 愛佳

やさしさは 男女を助ける 合言葉

木下 舞

大安売 父親ダッシュで ゲットだぜ

釜谷 瑠里

スーパーの スタンプ集め 父の趣味

釘山 侑芽

パパ昔 仕事ひとすじ 今は主夫

神尾 仁美

病院の ナースをつとめる お父さん

小嶋 知也

父が夜 覚えた料理 ひろうする

神尾 由佳

兄弟で 家事をがんばる ホイサツサ

小島 峻

パパママが 手をとり歩む 参画社会

河合 朋美

お父さん 意外に家事も 出来たんだ

小城 佳菜美

いじちゃんか 男だつて 泣くんだよ

河島 慧華

いじやない 乙男(オトメン)だろうが かまわない

小林 莞奈

いぢやると 気持ちわかる 家事のこと

北川 夕貴

誕生日 ケーキは父の 手作りだ

近藤 胡桃

酒の場所 自分で買えば 分かるのに

近藤 雄介

7時半 夕はんできたと 父が呼ぶ

高村 明茄莉

お母さん いつも呼ばれて 大変だ

鈴木 郁歩

僕は家事 私は火事消す 消防士

高山 賀帆

お父さん 家事の事だけ やる気ゼロ

鈴木 駿介

家族のね 帰りはいつも 一緒だよ

田中 邦行

マジ喧嘩 なんだかんだで 女かつ

鈴木 誠也

父が言う 「今日は魚が 安かった」

谷澤 小春

主婦ならず 父が代わりに 主夫となる

鈴木 麻友子

性別で むだにしないで 才能を

塚田 崇弘

キッチンに 二人で並ぶ 母と僕

鈴木 優太

父決意 「お前は休め、 俺がやる！」

中原 摩耶

調理実習 「おんなのくせに」 10回目

隅 怜南

役割を しっかり決めれば みんならく

永見 拓也

育児を取れば増える 子のえがお

長谷川 さゆり

お父さん マイバック持ち 買い物へ

宮里 アイ

日曜日 少し濃すぎる パパの味

原田 智美

公園で パパ友つくり 語り中

宮里 アイ

夕食時 気がつくど父も キッチンへ

古川 千晶

ママ出勤 子供の弁当 パパ作る

宮波 諒

母仕事 父は育児に はげんでる

三浦 彩

男女とも いいところ見つけ マネをする

村松 秀悟

珍しく ほうきかしてと 父の声

三浦 国大

あっ！ケーキ つくってくれたの お父さん

森 涼佳

パパ家事で ママの苦勞を 思いしる

三浦 樹乃

授業参観 アミダで決める 仲の良さ

森山 将太

早起きし 弁当つくる 父がいる

三浦 泰仁

母出勤 なれない家事に 父あせる

矢田郷 由梨



第8回 男女共同参画川柳優秀作品集

発行 キラツ☆とよた

(とよた男女共同参画センター)

〒471-0034

豊田市小坂本町1-25

(豊田産業文化センター2階)

電話 0565(31)7780

FAX 0565(31)3270

URL <http://www.hm4.aitai.ne.jp/~clover/>

E-mail clover@city.toyota.aichi.jp

平成二十二年六月 発行